



完納が郷土を興し國興す

町税完納の月

納税の義務を果して明るい家庭

町税の種類

- 町民税
- 固定資産税
- 自動車・荷車税
- 木材引取税
- 国民健康保険税

町は去る九月二十四日から二十九日まで、十月八日から十三日までの二回に分けて、納税強調週間を設け、全職員を動員して、町税の滞納整理を行ったのであります。

それは、町はなぜ一般の行政事務を停止してまで滞納の整理に乗り出さねばならなかつたのでしょうか。今日のこの点について皆さんと共に考えてみたいと思ひます。

現在の町或は市町村は、それら地方公共団体と云つて、地方自治法と云ふ法律にもとづいて、それと併せて、その市町村が自主的に自治行政を行つております。

この点昔の市町村のように、国の下請のような仕事をしていた当時とは非常に大きな違いがあります。

三股町の政治はすべて、町の議事会がこれを決定して町長が行うわけではあります。このため町は町の発展のためにいろいろな仕事をしなくてはならなければならぬのであります。

そして町にいろいろな事業を行う最も大きな財源となるのが町税なわけです。小学校の修理改築をするにしても、道路の補修をするにしても、或は農道の開発にしても、その財源となるのは、町の収入がその財源となるわけです。中には国の補助事業になるものもありますが

これがこれ等にしてしましても全部を国が補助するのではなくてその一部は必ず町の財源を必要とします。

この外にも、町がさまざまな仕事は教え切れない程あります。

保健衛生の問題、産業経済の問題、土木事業の問題、社会福祉事業の問題、社会教育の問題等々

このように山積するいろいろな仕事をこなすための主要財源となるのが皆さんが納めておられる町税なのであります。

この大事な、町の政治を行う上には、どうしてもなくてはならない町税の滞納額が、ここ数年を合せて、約五百七十七万と云ふ莫大な額になつていたのです。

この額は九月現在で納期の来ているすべての町税滞納額の合計額であります。これは、町における一年間の町民税の全部に相当するものであります。

皆さんは、新聞やラジオ等でよく地方財政の苦しさをご覧がたおられることと思います。これが、この傾向は全国的なものであつて、三股町も決してその例外ではないのです。幸にしていままで皆さんの御協力により町支のバランスは破れておられません。この困難な財政事情下にあつて、このように莫大な滞納額をかゝって

十二月六日 元軍人遺家族の恩給相談を実施

来る十二月六日午前十時から、呉世話課より来て町して、元陸軍々人、遺家族の恩給手続きの未処理者、その他疑問のある人について相談を実施します。その人が、相談が実施された後、該当者は現れなく相談下さるようお知らせいたします。

詳しいことは役場厚生係へ。

町税の完納を目ざして 十一月下旬を 町税完納旬間に

町では滞納のない明るい郷土を建設するため、更に十一月二十日から三十日まで「町税完納旬間」として設定しました。

この旬間中は、前回同様、役場職員は全員税金の徴収事務に当たることになっております。

勿論、戸籍と配給関係を残して、すべての一般行政事務は停止されることにならざるを得ません。

今年も後一月を残すのみとなつて参りました。

町民各位におかれども、町税の滞納を、来年に持ち越さないよう、全面的な協力をお願いいたします。

納税は国民の義務です。納税の滞りなく納めねばならない性質のものであります。何回におかれても納めるからこそ、大した額にもならないようですが、一回、二回と繰り返すと、なやなしく拂えなくなつて参ります。

昔は各納税者がそれぞれ役場まで持参して行つて納めていたのですが、それが今は時間と努力の浪費ばかりで済むのであります。

そこで最近、この町でも納税組合を作り、この町組合によつて一括納付する制度をとつております。

本町でも各部落により多少の違いはありますが、大体部落の隣保単位に納税組合が出来ており、納税によつて、徴収納付の仕事がなされておられます。然し乍らその組合によりいろいろ事情が違つて、非常によく運営されておられるところがある反面中には余り思わしくない組合もあるようでございます。

ここで考えられることは折角滞納整理の週間や旬間を定めて、過去の滞納を一掃しても、又すぐ次の滞納が重つて行くか云々のでは

何にもならないと云ふこと。強化が必要になつて参ります。

即ち今後には絶対に滞納を作らなすことと云うことが必要なのです。

それは、納税者各位の税に対する深い理解と、積極的な協力を絶対必要であると同時に、この納税事務の潤滑油のような役割を果している納税組合の育成と

新生活運動

新生活運動が、全国的な国民運動として取り上げられてから約一年、その間運動の成果はいろいろ形で見えつつある。これは、或は生活の上で現れてきておられます。

本県はこの運動の推進に當つて、

- ◎ 道徳の愛護
- ◎ 貯蓄の増強
- ◎ 無駄のない生活
- ◎ 汚く意欲の昂揚

の五項目をかゝり、それぞれの市町村にモデル部落を設置し、このモデル部落を中心にした県下全体の新生活運動の啓蒙に全力を尽しておられます。

蚊とはえのいない生活

蚊とはえのいない、清潔でよい生活モデル実践部落の指定を受けているので、健康ですがすがしいだけなく、人の心の持ち方を明るく、これを反して、蚊ややえが飛び廻つておられるような不潔な環境は、いかにでなかつては生活の能力を低下させます。

本町の中米満部部落は、この新生活運動の一環として取り上げられた。蚊とはえ

- 一、便所の改善
- 二、下、排水の改善
- 三、井戸のポンプ式へのきりかへ
- 四、環境の清潔清掃
- 五、その他薬剤の散布

等であり、指導者

十一月一日から狩猟解禁 空気銃も許可が降ります

十一月一日から狩猟が解禁になりました。

狩猟については法律でいふところから、狩猟されるおつたから、狩猟される人はこのことに充分注意して間違のないようになつて下さい。

特に空気銃については、従来その取扱上の制限がなかったため、やゝ多量の子供の小鳥の遊び道具位にしか考へていない傾向があるようです。このため昨年本県で負傷した人が五名あり、そのうち二人の少年は失明しておられます。

そこで昨年からは、法律の取扱についても、空気銃によつていふところと制限が加えられておられますから、空気銃を使用する人は次のことを必ず守つて下さい。

- ① 公安委員会(警察署)の許可を受けること。
- ② 市街地または人家の近くで持ち運ぶときは「ケース」又は「袋」に納めること。
- ③ 鳥獣を捕獲しようとするときは、普通の銃銃の場合に準じて、狩猟記録簿を受けること。
- ④ 狩猟免許を受けるものは満十八歳以上であること。
- ⑤ 捕獲する鳥獣、期間については特例法で許された範囲内であること。
- ⑥ 詳しいことは警察に問合せて下さい。

道路を愛護しましょう

日本の産業を視察に来たある外人が、「近代産業と道路は相まって発達する」とのこと。これは決して偏見するものではないです。

現在の日本に立つた立派な道路があつたならば、もつとも日本の産業は進んでおる筈です。

日本の道路は明らかに日本に劣つて居る。又道路が悪と云ふことは、直接私達の日常生活にも、いろいろの影響を及ぼしておられます。

凄惨な交通事故の原因の一つが悪路にあることもいふまでもない事実です。

車に乗つても、乗心地はわるい、時間がかさむ、その外車はたまたまや、長く開通されたが当日は悪路にまたたいた日曜日、一般、青年、児童と町民総出の体育祭に、さしまた中に中学校のグラウンドがなかなか町民の笑顔で埋まり盛況を極めましたが成績順位は次の通り

町民総出 賑つた町民体育大会

町における一年の最大行事である町民体育大会も、本年で回を重ねること九回、予定されて十一月三日、四日に行はれ、四日に華々しく開通されたが当日は悪路にまたたいた日曜日、一般、青年、児童と町民総出の体育祭に、さしまた中に中学校のグラウンドがなかなか町民の笑顔で埋まり盛況を極めましたが成績順位は次の通り

二位	山田分団
三位	山田分団
四位	山田分団
五位	山田分団
六位	山田分団

順位は次の通り

第四次自衛官 二等陸海空士募集

現在受付中十二月十五日まで

資格 昭和七年三月二日から 昭和十四年三月一日までに生れた男子で新制中学校卒業程度の学力を有し心身健全な者

採用人員

二等陸士	納七千名
二等海士	約九百名
二等空士	約三百名

志願手続き 町役場総務課で取り扱っており、すから総務課の係所へお出下さい。

試験 一月十八日から一月三十一日までの間に行われます。試験科目は簡単な筆記試験、口頭試験、身体検査を各人一日で行われます。なお入隊は三月下旬からになる予定です。

先づ土壤を作れ

酸性土壤には なぜ石灰が必要か

硫酸、塩加、硫加など、いろいろな酸性肥料といわれるものも、その自体では中性ですが、土壤中で分解して、硫酸、塩酸として残るために、これ等を適用するに二、三年で、土壤は著しい酸性を示すようになり、これを直接防除したる石灰を散布することは、今では常識になつていますが、標準的な施用量は、硫酸十貫が必要で、この外に葉尿や緑肥も土壤を酸性にしますから、緑肥生草百貫に對して炭カル約五貫の併用が望ましくされていまして、さて石灰はこのような中和作用の外、土壤中の活性アルミナを抑えて、酸性の妨ぎを助ける作用があります。

酸性アルミナは、土壤が酸性になつてくると、今まで水にけなかつたものがとけるようになり、活性に酸化するわけですが、この傾向は未耕土ほど強く、土壤中の養分と結合して、形にして終ります。活性アルミナはこのようになり、土壌の酸性をなくすれば防げるわけで、従来から過燐酸石灰や、石灰質肥料が使用されて来たわけですが、なかでも費用の安い後者の利用が、特に有利とされるわけですが、

然し石灰を單獨で施用して大した効果は期待出来ません。と云ふのも、土壌と酸性土壤は石灰が流失しやすい状態にあるからです。つまり逆にいえば石灰が流失して酸性になつて、堆肥の施用は、このように石灰の流失を防ぐため

とが奨励されております。さらに堆肥は土壤中で分解し、酸素を多量に消費するので土壤は還元状態となり、燐酸の妨ぎが活発になる一方、石灰過剰のため起り易いマンガン欠乏も防止するといふ妨ぎがあります。

この外堆肥に多く含まれるケイ酸は、作物に吸収されて莖葉を強くしたり、また燐酸の吸収をよくしたりする二次的作用もあります。

いろいろな成分が互に深い関係に結ばれて作用しているわけで、土壤の酸性をなくし、或は防止して、肥沃な土壤を作るためには、単に石灰だけでなく、堆肥、燐酸等を手に入用することが必要です。

次の表は酸性土壤に對する各種作物の強弱を示したものです。

最も強いもの	水稲、陸稻、エンペク
強いもの	小麦、粟、トウモロコシ、ソバ、甘藷、大豆、甘藷、里芋、ペレシト、西瓜
やゝ強いもの	菜豆、小豆、ソラマメ、トマト、ホウレン草、ニンジン
最も弱いもの	裸麥、ナス、エンソウ、ネギ、カンラン

どしく利用して下さい

地方監査局に苦情相談所

宮崎地方監査局では、各種の行政官庁の措置に對する不平苦情を手数料なしで、簡易に解決するために、各都道府県にある監査局に苦情相談所を設けて国民の不満や苦情を受け付けております。

宮崎地方監査局では、昨年四月、苦情相談所を開設以來、八十件の受付があり、そのうち七十は本人の申立通り解決しております。

さらに労働者については、業務上死亡又は傷害等とは、固から保険金が貰えるが、労災保険関係の苦情が、昨年は全然ある状況から見て、外にもまだ相談のない苦情が相当あるのではないかと考えられます。

一、相談の範囲は、刑事、民事、即ち裁判所で取扱ふ事務を除き、官公庁で取扱う事務一切です。

二、相談の方法は、文書、口頭何れでも受付けております。

三、宮崎地方監査局は、宮崎前府町、県庁の裏で設けられます。

四、この結婚式は、昭和二十九年四月約十三万円を投じて新調されたもので、現在町連合婦人会が保管して

なぜでせう。いろいろなことが考えられ、お互の経済生活が非常に窮乏である。物価は高い収入の少ない割合に支出はぐんぐん伸びて、今年こそはと空願みした農作物は台風により、折角農作物をまわされていく。折角農作物を喜んでいらした甘藷の値は業者にささんだたかされる等々。

貯蓄の方法はいろいろあると思ひますから、お互によく相談されたらよいと思ひます。

貯蓄に目的を 持たせませう。

貯蓄の必要なことは、毎年毎年全国で何か知らぬ被害を受けておられる皆さんが、一番よく知つておられることだと思ひます。

困つたときには、貯蓄があつたらと嘆息します。私達の生活に貯蓄が必要であることを知り、そして貯蓄をしたかと思ひ乍らなかなか貯蓄は出来ません。

然し反面台風常襲地であるほど、又農家の経済が不安定であればあるほど貯蓄は尚更その必要性を増して参ります。

現在の宮崎県の農業経済の中にあつては、あらゆる貯蓄する人は恐らく一人もいないと思われ、

こう考へて参りますと、貯蓄とは、余つてゐる金を貯蓄することではなく、足りない面を何とか工夫して積み立て、行くところの貯蓄金だと思ひます。

そこで考へられることは、なる程物価の昇つてゐる事、貯蓄金も増え、我々農家の収入も確かに増えて来て、

結婚簡素化

残されているのは実行のみ

出来秋ともなれば、そろそろ結婚話が出て参ります。いわゆる農村における結婚シーズンです。

この結婚シーズンが、農家の農作を前提としてのものであるならば、本県は不幸にして、折紙つきの台風の常襲地、

「哀れなるものよ、汝の名は結婚適令期」とも云ひなくならず、

金のかゝる結婚のなやみは実に深刻です。

次代をにの若人、新しい人生のスタートが、出来秋の豊凶によつて、大した意味のないに延期され

簡素化は式の 尊厳を傷つけるものではない

外間においては、結婚式には年収の二割を費つてゐる者たまたまのものではありません。

かゝる加へて、結婚式から披露宴と、猫も、しゃくしも加へた大散財と来ては全くお話になりません。

このような従来の結婚式の在り方が、不安定な農家の経済を根柢からゆすぶつてゐると云つて決して過言ではないのです。

一度しか着らぬ晴着を新調したり、必要のないような着物を籠りに詰め込み、モンペを入れる洋服ダンスや踏みまないミシン等々、行人ならいざ知らず、新しい自動車まで持つて行く

二、相談の方法は、文書、口頭何れでも受付けております。

三、宮崎地方監査局は、宮崎前府町、県庁の裏で設けられます。

女子青年大会 六項目を取り上げ

今年の夏、町女子青年百十名は、一堂に會し、結婚簡素化をテーマに取り上げた六項目にわたる結論を打ち出しました。

一、見栄を張らぬ

二、家庭経済の許す最少限度ですませる

三、披露宴は極く簡単にすませる

四、出来るだけ町に公共結婚式場を開設し、結婚條例を作つてほしい

五、両親、親戚、近隣の理解、男女青年と婦人会との話し合いの実現

町の結婚衣裳

現在三股町には、振袖一重、とめ袖一重、その他三十九年町費約十三万円を投じて新調されたもので、現在町連合婦人会が保管して

使用料金は維持費に充当しております。

① 道路を横断するとき、は、左右の安全を確かめてから横切ること。

② 踏切では必ず止つて安全を確認すること。

③ 追いつき、追い越すこと。

④ 道路に材木等を放置しないこと。

交通安全運動

事故の防止は正しい交通から

交通安全運動の発達によつて私達の社会生活は非常に合理化されるようになり、

たが、こうした反面、交通事故もこれに負けず、年々増える一方、一向に減る様子はありません。

このような交通事故を防ぐには、なんと云つても車の運転者や、歩行者の一人一人が交通規則をよく守つて、正しい交通を履行する以外に方法はありません。

正しい交通とは、次のようなことを守ることです。

① 対面交通を履行すること。

歩行の場合

① 道路を横断するとき、は、左右の安全を確かめてから横切ること。

② 踏切では必ず止つて安全を確認すること。

③ 追いつき、追い越すこと。

④ 道路に材木等を放置しないこと。

⑤ 自動車の定員外或は制限外の乗車は絶対やめること。

⑥ 幼児には必ず保護者がつき添ふこと。

⑦ 遊ばせないこと。

自動車及びその他の車

① 速度制限を守ること

② 踏切における一時停止と安全確認を履行すること。

③ せまい道路から、広い道路に出るときは必ず一時停止すること。

④ 道路には絶対子供を遊ばせないこと。

⑤ 自動車の左側一列進行を実施すること。

⑥ 追いつき、追い越すこと。

⑦ 追いつき、追い越すこと。